



本と人が出会う場所……

人と人が出会う場所……

新しい中央図書館が

ことしオープンします

一つ一つ衣をまとい、
化粧し始めた
新しい中央図書館。
桜の花咲くころに
美しい姿を見せ、
実りの秋に
皆さんを迎えます。





富士市長

鈴木清見

新春のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

厳しい不況が続き、国内産業の空洞化の危機が叫ばれている中、ようやく景気回復に一筋の光が見えてまいりましたことは、産業都市の富士市にとって、まことに喜びにたえません。

市民の皆様には、ことしが、明るく希望にあふれた年となりますよう心からお祈り申し上げます。また、文化都市の創造のため、一層ご活躍くださるよう心よりお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

平成七年 元旦



富士市議会議長

松野俊一

明けましておめでとうございます。日ごろは市政に対し、温かいご支援、ご協力をいただき、心からお礼申し上げます。ことしは、待望の新しい中央図書館が開館いたします。いつでも、だれでも、自由に学ぶことができる生涯学習の拠点として、皆様に愛され、親しまれる図書館を目指してまいります。明るいまち、ずっと住んでいたいまちづくりのため、皆様との対話を大切にしてまいります。本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成七年 元旦

新しい中央図書館は、ことし十月のオープンを目指して、着々と進んでいます。建物は、三月までに完成する予定ですが、それからが大変。図書や雑誌、視聴覚資料など、さまざまな情報を提供するための準備が必要だからです。新しい中央図書館は、私たちにどのような空間になるのか、ちよつとのぞいてみましょう。

外観の特徴は・・・

新しい中央図書館は、富士山を表現した大きな屋根と中央の塔が特徴的な建物。国道沿いは大きなガラス張りです。周りには池とせせらぎがあり、優しく皆さんを迎えてくれます。

また、駐車場も気になるところ。地下駐車場を含め、八十七台分のスペースを確保してあります。

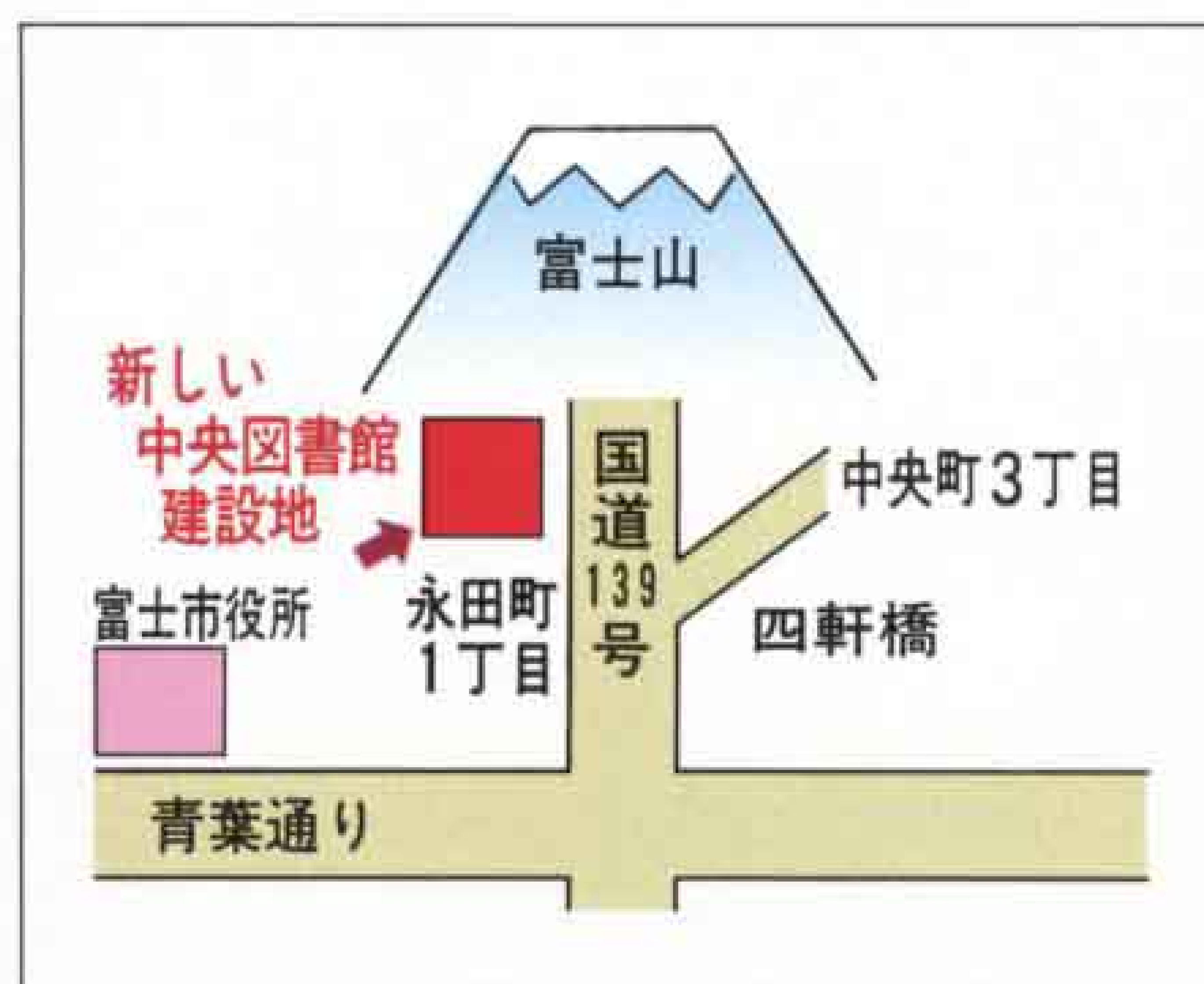
中へ入ってみましょう・・・

正面玄関を入ると大きなエントランスホールがあります。ここでは、芸術文化作品の展示も行うことができます。

中へ進むと、大きなガラス越しに、やわらかな日差しが注ぎ込んできます。ところどころ自然光を取り入れる工夫をしているので、明るい空間になっています。また、一階の広さにも驚きます。図書や雑誌(約十七万冊)、ビデオ、CDなど、すべての資料を一階の部屋へまとめました。本を簡単に探せるコンピューター端末機も設置してあります。

小さな子供連れでも大丈夫

床暖房のお話し室では、親子一緒にカーペットの上で本に親しめます。親子専用トイレやトイレ内のベビーベッド、ベビーチェアも設置してあります。



人と人が出会う場所・・・

新しい図書館を計画、設計するに当たり、市民の皆さんから多くの意見を聞きました。それは、多くの人に気軽に訪れてほしいから。

新しい中央図書館は、「本と人が出会う場所」としてだけでなく、「人と人が出会う場所」として、すてきな街のオアシスになることでしょう。

障害者や高齢者に優しい図書館

車いすのまま利用できるトイレ、電話、冷水機など、至るところに配慮がなされています。また、目の不自由な人は、入口のインターホンで図書館職員やボランティアを呼んで、館内の案内をしてもらったり、静かな防音の部屋で朗読サービスを受けたりすることもできます。



問い合わせ

新しい中央図書館について
もっと知りたい人は

図書館開設準備室へ

☎51-7130